

平成 30 年度第 5 回神戸市教育委員会会議の結果

教第 14 号議案 平成 31 年度使用神戸市立小・中学校・義務教育学校特別支援学級及び特別支援学校小・中学部教科書採択の件

教第 15 号議案 平成 31 年度使用神戸市立特別支援学校高等部の教科書採択の件

平成 31 年度使用神戸市立小・中学校・義務教育学校特別支援学級及び特別支援学校小・中学部教科書採択、ならびに平成 31 年度使用神戸市立特別支援学校高等部の教科書採択について提案され、可決しました。

教第 16 号議案 神戸市スポーツ推進審議会委員の委嘱の件

神戸市スポーツ推進審議会委員の委嘱が提案され、可決しました。神戸市スポーツ推進審議会は、スポーツの推進に関する重要事項を調査審議する附属機関であり、平成 30 年度で計画年度が終了する神戸市スポーツ振興プランの次期計画の策定等についてご審議いただきます。任期は平成 30 年 7 月 9 日から平成 32 年 7 月 8 日までです。

協議事項 3 学校の業務改善に関する方針・計画の策定について

神戸市における学校の業務改善に関する方針・計画の策定について、協議されました。

背景には文部科学省からの通知もありますが、「すべての教職員がいきいきと子供たちと充実した毎日を過ごすこと」を目的に、働き方改革を推進するためのプランの策定に向けて議論を行いました。

主に、働き方改革を進めていく中での成果指標について学校現場の代表者から聞き取った意見を教育委員会に報告しました。

協議事項 6 組織風土改革のための有識者会議について

6 月 27 日に開催された教育委員会会議臨時会での協議に引き続き、有識者会議の外部有識者の専門分野や設置時期などの意見交換が行われました。また、有識者会議の設置について、市会文教こども委員会において報告することとなりました。

報告事項 4 平成 30 年度神戸市学力定着度調査の実施状況報告について

小学校（部）・義務教育学校前期課程で平成 30 年 4 月 19 日（木）～24 日（火）、中学校（部）・義務教育学校後期課程で平成 30 年 4 月 17 日（火）～20 日（金）に実施した

平成 30 年度神戸市学力定着度調査の速報値について報告されました。小学 4 年生は国語・算数の 2 教科、小学 5 年生及び中学 1 年生は国語・社会・算数（数学）・理科の 4 教科、中学 2 年生は国語・社会・数学・理科・英語の 5 教科を受検しています。

今後、全国学力・学習状況調査の結果と併せて、神戸基礎学力向上推進委員会において、調査結果を分析し、授業改善につなげ、子供の学力向上につなげていきます。

報告事項 5 学校運営協議会について

学校運営協議会とは、保護者や地域住民等が、「地域の子供をどのように育んでいくか」という目標やビジョンを学校と共有し、一定の権限と責任を持って学校運営に参画する制度のことであります。平成 16 年 6 月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に学校運営協議会が規定され、平成 29 年 4 月の改正によって、学校運営協議会制度の設置が努力義務化されたことを受けて、神戸市においても現行の学校評議員制度に代わり協議会を設置する形で、今年度よりモデル校において導入しています。

今後は、モデル校の取組の中で、効果と課題を見極めながら、国の動向もふまえ、拡充について検討していくことが報告されました。

報告事項 6 平成 30 年度第 1 回定例会市会及び文教子ども委員会の報告について

6 月 27 日に開催された教育委員会会議臨時会で報告された垂水区自死事案関係以外の市会本会議一般質問及び文教子ども委員会の質疑内容が報告されました。

報告事項 7 学校園等のコンクリートブロック塀等の緊急安全点検の結果と今後の対応について

大阪府北部を震源とする地震の被害（事故）を受け、神戸市で実施した緊急安全点検の結果と今後の対応について、学校園 298 校園（幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校・高等学校・高等専門学校）のうち 72 校園においてブロック塀があり、そのうち 19 校園で建築基準法に適合していないことが判明しました。また、学校園以外の 76 施設についても点検を行った結果、5 施設において適合していないことが判明しましたので、安全確保のため、早急に撤去等の対策を講じるとの報告がありました。

教育委員からは、こういうものが見つかったときにはすぐに対応するように指摘があり、ブロック塀の対策状況について今後の会議で報告するように要請がありました。